

《専門教育科目 専門基礎科目》

科目名	障害児保育Ⅱ				
担当者氏名	五島 丸太				
授業方法	講義	単位・必選	1・選択	開講年次・開講期	2年・春期
ディプロマポリシーに基づいて重点的に身につける能力	○ 専門基礎-3 コミュニケーション能力の向上 ○ 専門基礎-4 発達の深い理解 ◎ 専門基礎-5 指導・保育の専門性				

《授業の概要》

- 障害児保育Ⅰの障がい児に関する基礎的な知識・理解をもとに障がい児保育での具体的な支援内容・方法を学習する。
- 障がい児や配慮を要する子どもの家庭への援助や関係機関との連携を個別の支援計画等をもとに具体的に学習する。
- 討議や発表、実技を通じ障がい児保育の関心意欲を持つ。
- 障がい児保育に関する論文や時事的話題に触れ、自ら考え調べる(研究する)初歩的な姿勢を持つ。

《テキスト》

五島丸太ら著 『権利としての特別支援教育』文理閣 ISBN978-4-89259-9-7-1

《参考図書》

近藤真理子ら編 『小中学校教育のための特別支援教育入門』ミネルヴァ書房 ISBN8-4-623-08917-8

《授業の到達目標》

- 障がい児保育の実際を様々な側面から捉え、具体的な援助内容や方法等について理解する。
- 障がい児保育における関係機関との連携の重要性とその具体的な援助方法と内容を理解する。
- 障がい児保育に関わる話題(時事的話題や論文)や討議、実技を通じて、自ら考え調べる(研究する)姿勢を持つ。
- 子どもの興味関心を引き付ける指導者の技能を習得する。

《授業時間外学習》

放課後等ディサービスや発達支援センター、支援学級学校の見学、障害児者の団体のボランティアなど積極的なかかわりをしてください。「まるたせんせ」活動のアシスタント参加奨励

《成績評価の方法》

- 筆記試験 : 60%
- 授業への参加・提出物 : 20%
- グループワークへの参加・発表 : 20%

《備考(教員経験の有無)》

○小学校通常学級・支援学級・支援学校の各担任、学童保育指導員 ○0歳児～親子広場、子ども会、放課後等ディサービス、障がい者作業所、老人会、高齢者施設等での公演

《授業計画》

週	テーマ	学習内容
1	ガイダンス	シラバスの説明と、障害児保育において子どもの興味関心を引きつける指導者の技能の一例紹介(歌遊び、マジック、ゲーム、紙芝居、ジャグリング、似顔絵等)
2	障害についての基礎知識	①テキストに添いながら、障害の種別について理解する。 ②指導者の技能演習「ギターによる歌遊び」「ふれあい遊び」
3	乳幼児期における療育の事例①	①テキストに添いながら、就学前施設における指導について理解する ②指導者の技能演習「ジャグリング」(1)
4	乳幼児期における療育の事例②	①テキストに添いながら、就学前施設における指導について理解する ②指導者の技能演習「マジック」(1)
5	資格を伴わない発達検査の実際①	①資料を参考に、検査から導く学習課題について理解する ②指導者の技能演習「似顔絵」(1)
6	資格を伴わない発達検査の実際②	①資料を参考に、検査から導く学習について理解する ②指導者の技能演習「ゲーム」(1)
7	支援学級における事例①	①テキストに添いながら、学習課題についての理解をする ②指導者の技能演習「ジャグリング」(2)
8	支援学級における事例②	①テキストに添いながら、学習課題について理解する ②指導者の技能演習「マジック」(2)
9	支援学校における事例①	①テキストに添いながら、学習課題についての理解をする ②指導者の技能演習「似顔絵」(2)
10	支援学校における事例②	①テキストに添いながら、「個別の指導計画」についての理解をする ②指導者の技能演習「ゲーム」(2)
11	指導者の技能の実際①	2回の実技練習をもとに子どもの興味関心を引き付け学習意欲を引き出す教材・得意技を発表し合い、研究討議する。
12	指導者の技能の実際②	2回の実技練習をもとに子どもの興味関心を引き付け学習意欲を引き出す教材・得意技を発表し合い、研究討議する。
13	通常学級における支援を要する子どもの事例	①テキストに添いながら、通常学級における学習課題について理解する ②指導者の技能「選択」演習と発表(1)
14	障がい者理解啓発授業の事例	①資料と体験を通して実際の授業について理解する。 ②指導者の技能「選択」演習と発表(2)
15	まとめ・振り返り	創作の歌遊びやゲーム、似顔絵、マジック、ジャグリング等の選択技能の振り返り